

第6回 建築設計競技

テーマ 「地域に根ざす家」

日本の気候は四季が明瞭で、昔から各地域では豊かな風土に根ざした風習が根付いていた。そこでは、地域固有の祭りや、習わしが育まれてきた。しかし戦後、経済の発展とともに都市部への労働者移転があり、地方に永住する若者の減少が今も続いている。それは、地方に限ったことではなく、ニュータウンと呼ばれている都市部周辺の新しい街でも高齢化が進み、空き家が増加している。その原因として、ニュータウンにおいて短期間の間に多くの同年代の家族が移り住んだ結果、年月の経過と共に高齢化したことによる。さらに追い打ちをかけるように、少子化や核家族により親と同居することの減少、生まれた家から就職先に通えないなど、家を引き継ぐ後取りがいないことが大きな要因となっている。その結果、豊かな地域の景観や風習が損なわれ、コミュニティも希薄になることで、住人同士の絆がなくなってきている。このままでは、地方の人口が減少して過疎化が進み、都市部だけが拡大してゆく傾向を止めることができないまま未来へと進んでゆくことになる。

これらの問題に歯止めをかけるためには、地域の資源の見直しや発掘が必要である。地方には、まだまだ魅力ある資源が眠っているはずである。普段の生活の中でその良さや価値に気がつかず通り過ぎていくことも多いのではないだろうか。京都や倉敷、金沢などでは、長年引き継がれてきた景観や建物、風習を重要伝統的建築保存群として守ってきた結果、大きな観光資産になっている。その結果、代々働く場所も創出しており移り住みたいという人々も多い。また、小樽の運河に沿った倉庫や横浜港の赤煉瓦倉庫街もコンバージョンすることによってとても魅力ある建物に変化し、多くの観光客を集め賑わっている。その他にも長野県小布施町や埼玉県川越の小江戸、秋田県角館市の小京都もいくつかの建物から修景計画を始め、とても綺麗な街並みとなっている。有名にはなっていないが、さまざまな資源が全国各地の身近なところに潜在的にあるはずである。

このような資源を掘り起こし、これからの未来に向けて地域に根ざす家を提案してほしい。

(審査委員長：和田 浩一)

■ 提出図面

A1版 横使い 1枚 (25MB以下)

各図面の縮尺は自由

作品締め切り：2023年6月30日(金)

(PDFの電子投稿)

■ 作品条件

1 敷地面積：200㎡以下

2 最高高さ：12m以下

3 建ぺい率の制限：60%

容積率の制限：150% (地階・駐車場の容積率の緩和を使ってもよい)

(敷地面積、建ぺい率、容積率、最高高さについては、作品の中に明記すること)

4 用途地域や斜線制限などの建築法規は考慮しなくてもよい

5 敷地のロケーションは、具体的にイメージできる場所を自由に設定する

6 建物の構造は、自由

■ 表彰

1等 実践教育建築デザイン賞

副賞 QUOカード

2等 (協賛企業賞) 「50音順」

- アイディホーム賞
- インフォマティクス賞
- 総合資格学院賞
- 株式会社ティーエスケー賞
- 日本住宅株式会社賞
- 株式会社松下産業賞
- メガソフト株式会社賞

(各協賛企業から副賞が提供されます)

※各入賞者には、宮城大会(東北職業能力開発大学校)で行われる2023実践教育研究発表会(以下、発表会)において表彰し、発表会でプレゼンテーションをしていただきます。入賞作品ごとに1名の旅費を支給します

※優秀作品20点を選抜し、発表会において展示します

※なお、発表会がオンライン開催となる可能性があります。その場合はリモートでのプレゼンテーションとなり、旅費の支給はありません

※2023実践教育研究発表会開催概要

会期：2023年8月18日(金)～19日(土)

■ プレゼンテーション・表彰日
8月18日(金) 午後

主催

一般社団法人 実践教育訓練学会

協賛

(50音順)

アイディホーム株式会社 (〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-46-25)

株式会社 インフォマティクス (〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー27階)

株式会社 総合資格 (〒163-0557 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル22階)

株式会社 ティーエスケー (〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンB棟6階)

日本住宅株式会社 (〒100-6317 東京都千代田区丸の内2-4-1 丸の内ビルディング17階)

株式会社 松下産業 (〒113-8447 東京都文京区本郷1-34-4)

メガソフト株式会社 (〒530-0015 大阪府大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル11階)



■ WEBエントリー

2023年4月1日(土)～6月23日(金)

● エントリー先

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeGoW5NBwrZEx2SCJ9VZWowj-XbD8PDSYCKrR2OuXCFZRlyhw/viewform>



● エントリー時に必要な情報

返信が受け取れるメールアドレス(受信制限を解除してください)、応募者(グループで応募する場合は代表者)の住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、学校(施設)名、使用ソフト(2等のメガソフト株式会社賞の要件となるため)

■ 作品提出先

- 1 jissen.compe@gmail.com (25MB以下)
- 2 無料大容量ファイル転送サービスを使って上記アドレスに送付することも可能

■ 作品締め切り

2023年6月30日(金) (PDFの電子投稿)

■ 応募資格 (2023年4月1日現在)

- 一般大学・大学院学生
- 高等専門学校学生
- 職業能力開発関係施設で学ぶ学生・受講生
- 専門学校学生
- 工業高校生徒

※ 1 グループ 4人以内

■ 審査

審査は、審査委員による作品評価を行います。
公開審査は行いません

■ 結果発表 2023年7月下旬

(一社)実践教育訓練学会のHPで発表すると同時に、入賞者にはメールにてお知らせします

■ 質疑応答

課題に関する質疑応答は行いません。本要項に定める内容以外の問題は応募者の自由とします

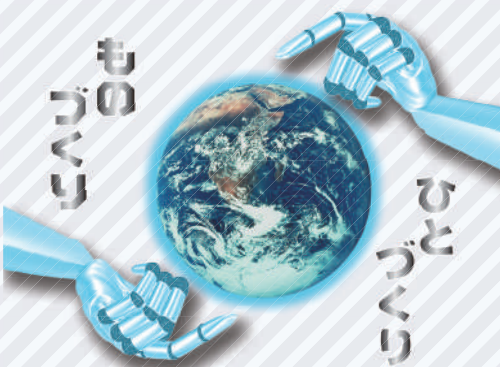
■ 注意事項

- 応募作品は未発表のものに限ります
- 同一作品の他設計競技との二重応募は、受け付けません
- 事前にWEBエントリーフォームから登録を行ってください
- 応募作品の一部あるいは全部が、他者の著作権を侵害してはなりません。また、雑誌や書籍、ウェブサイトなどの著作物を許可なく使用してはなりません
- 著作権侵害のおそれがある場合は主催者の判断により入賞を取り消すことがあります
- 応募作品(PDF)は返却しません
- 本設計競技の応募作品に関する著作権は応募者に帰属します。応募作品の(一社)実践教育訓練学会HPやジャーナル掲載、協賛企業HPへのリンクなど、発表に関わる権利は主催者及び協賛企業が保有します
- 本設計競技において取得した個人情報、主催者と協賛者が共有します。本設計競技の運営以外には使用いたしません。また、第三者に譲渡や転売はいたしません

■ 審査委員

審査委員長 和田 浩一(職業能力開発総合大学校 能力開発院 教授)

審査委員 (50音順)
安島 才雄(株式会社 総合資格 常務執行役員)
飯嶋 元広(アイディホーム株式会社 設計部 副部長)
磯野 重浩(熊本職業能力開発促進センター)
井町 良明(メガソフト株式会社 代表取締役社長)
江川 嘉幸(山形県立産業技術短期大学校 建築環境システム科 教授)
川口 智也(株式会社 インフォマティクス リーダー)
高橋 紀子(日本住宅株式会社 常務執行役員 人事本部 副本部長)
竹内 一(株式会社 ティーエスケー 代表取締役)
星野 政博(東北職業能力開発大学校 住居環境科 特任教授)
松下 和正(株式会社 松下産業 代表取締役社長)



■ 建築設計競技事務局

(一社)実践教育訓練学会

〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13

ユニゾ小石川アーバンビル4F 学会支援機構内

TEL 03-5981-6011 <http://www.jissen.or.jp>